



図書館だより

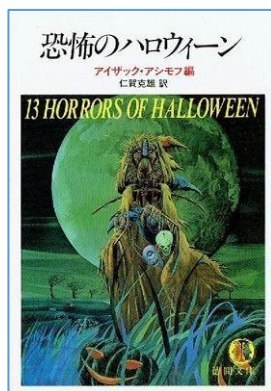
令和7年10月
八尾高校図書館
21H 豊倉・矢田



ハロウィーン

10月といえばハロウィーン！

図書館にも、おばけや魔法、黒ねこが登場する物語がたくさん並んでいます。わくわくする読書の秋を楽しんでみませんか？



『恐怖のハロウィーン』 アイザック・アシモフ編/徳間書店

ハロウィーンを舞台にした“恐怖”をテーマとする短篇が13編収録されています。たとえば「十月のゲーム」(レイ・ブラッドベリ)や「ハロウィーン・ガール」(ロバート・グラント)、「吸血鬼の日」(エドワード・D.ホック)など、多彩な作家による物語が集められており、夜を彩る不気味な雰囲気や怪奇・幻想への扉を開いてくれます。編者アシモフによれば、ハロウィーンはミステリ、ファンタジー、ホラーといった文学ジャンルにおいて、物語の緊張感や異界感を高める「触媒」のような役割を果たす日であり、本作はその「三つの分野で影響を与える夜」の怖さを意識して構成されたアンソロジーだそうです。不気味な夜をじんわり楽しみたい人、短篇の密度あるホラーが好きな人には、ぴったりの1冊と言えるでしょう。

『ハロウィーン・パーティ』 アガサ・クリスティー/早川書房

舞台はイギリス、ハロウィーンの夜。探偵作家ミセス・オリヴァーが招かれたパーティーで、13歳の少女ジュディスが「殺人を見たことがある」と口にしますが、皆はただのおどけだと思います。ところがパーティの後、その少女がリンゴを浮かべたバケツに顔を突っ込まれて殺害されているのが発見されます。虚言癖を持つ彼女の発言を真に受ける者はほとんどいませんが、名探偵ポアロだけは事件の裏に隠された真実に目を向けます。ミステリとしての緻密な構成、登場人物の心理描写、そしてクリスティーらしいどんでん返しが楽しめる傑作です。



『ナイトメアー・ビフォア・クリスマス』 代田 亜香子/小学館

ハロウィーンタウンの王、ジャック・スケリントンとは、同じ毎日に少し退屈していました。そんなある日、偶然たどりついた「クリスマスタウン」に心を奪われ、自分たちなりのクリスマスを開こうとします。けれど、その計画は少しずつ奇妙な方向へ。ダークでかわいく、少し切ないティム・バートンの世界。ハロウィーンのわくわくと、夢を追う気持ちの両方がつまった物語です。独特の世界観に引き込まれること間違いなしです！



読書週間「10/27～11/9」



終戦まもない1947年(昭和22)年、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回「読書週間」が開催されました。翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。

読書をしようぜ！

「あの人」と「わたし」を「比べない練習」

～悩みは比べるから生まれる～

著者 瀧本 紗代



人と自分を比べてしまい、心が疲れていませんか。『比べない練習』は、そんな私たちに「比べなくてもいい」というシンプルで大切な気づきを与えてくれる一冊です。

人気心理カウンセラーである著者は、OL 時代に周りの競争や評価に振り回されて自分を責め悩み、体調を崩し、その原因は「他人の比較」にあることに気づきました。そして、「誰かと比べること」をやめることにより、苦しみから解放され、「自分も他人も素晴らしい」思えたことで人生を好転させました。(これも、智慧！)

本書は、日常の悩みにすぐ応用できる実践的な内容なので、難解さはなく、むしろ読むたびに心が軽くなる感覚を味わえます。比べる苦しさから解放されたい方、自分にもっと穏やかなま

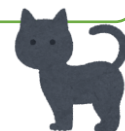
なざしを向けたい方に、ぜひ手に取ってほしい一冊です。



新着図書紹介

図書館前にて展示中！

借りに来てね！



今すぐ使えるかんたん Google Workspace & Gemini 完全ガイドブック: 田中友尋

さる先生の ChatGPT の教科書: 坂本良晶

さる先生の Canva の教科書: 坂本良晶

さる先生の実践 Canva: 坂本良晶

ゼロからの読書教室: 読書猿

50 万円を 50 億円に増やした投資家の父から娘への教え: たーちゃん

8 番出口: 川村元気

知らない恥をかく世界の大問題 16: 池上彰

生きる言葉: 俵万智

NEXUS 上・下: ユヴァル・ノア・ハラリ

日本人拉致: 蓮池薫

これは経費でおちません! 13: 青木祐子

独断と偏見: 二宮和也

小説秒速 5 センチメートル: 新海誠

ババヤガの夜: 王谷晶

イン・ザ・メガチャーチ: 朝井リョウ

フロントライン: 増本淳

ガウディの伝言: 外尾悦郎

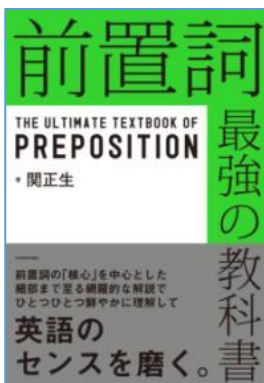
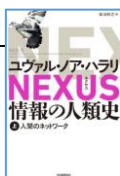
外交とは何か: 小原雅博

ザ・ロイヤルファミリー: 早見和真

いただきます.: 喜多川泰

前置詞最強の教科書: 関正生

市長たじたじ日記: 清水聖士



読書週間期間中、図書館にて Number・今日の料理ビギナーズ・ダヴィンチ・Newton のバックナンバープレゼント抽選を実施！図書館へ GO！